



2023 年度 10 月号
社会福祉法人尚徳福祉会
生麦保育園

まだまだ日中は日差しが強く残暑が続く日々ですが、少しずつ風は秋を感じるようになってきました。戸外で遊ぶ機会が増え、汗をかいた後はシャワーをしたり濡らしたタオルで顔や体を拭いたりしてすっきりして過ごせるようにしました。今後も汗をかいたら着替えたり、気温によって衣服調節をしたりしていきますので、半袖・長袖の両方の用意をお願いいたします。



外遊び

9月は熱中症等に気を付けながらではありますが、外遊びをする機会が増えました。テラスでボール遊びやおうちごっこをしたり、園庭の砂場で砂遊びを楽しんだりする姿が見られます。そんな中、最近では集団遊びをするようになり、“オオカミさん今何時？”や“むっくりくまさん”といった簡単なルールのあるゲームを保育者や友だちと楽しむようになりました。みんなで手を繋いで輪になって歌をうたい、オオカミやくまから走って逃げる元気な子どもたちの姿が見られます。こんな集団遊びを楽しみつつ、涼しい日には散歩に行く機会も増えたらと思います。

室内遊び

残暑で暑い日や台風の発生により室内で過ごす日も多くありました。りす組の子どもたちは体を動かして遊ぶことが大好きで、「からだ☆ダンダンやいたーい！」とリクエストをして踊ったり、“パイナポー体操”や“エビカニクス”などの体操も元気に踊っています。また、運動遊びでサーキットを用意するとやりたいとすぐに子どもたちが集まってきました。内容はその日によって変えていて、トンネルくぐり・長椅子渡り・ラバーリングをジャンプ・跳び箱に登ってジャンプなど楽しく遊べるよう設定しました。このような室内で体を動かして遊ぶ様子を10月の『親子であそぼう会』で一緒に楽しんでもらえたらと思います。

9月の制作

9月は「ぶどう」と「きのこ」の制作を行いました。ぶどうは2種類の台紙に思い思いにクレヨンでお絵描きをし、それぞれに可愛らしいぶどうが出来上がりました。きのこも2種類の台紙で作って、1つは折り紙をちぎってのり付け。折り紙をちぎるのが難しい様子の子もいましたが、一緒にちぎり上手にのり付けをしていました。もう一つは絵の具で指スタンプ。指スタンプはスタンプが分からずに指で絵の具を塗り広げてしまう子が多かったですが、それぞれに絵の具の感触を楽しみ個性的なきのこが出来上がりました。ぶどうときのこの制作を飾って秋の訪れを感じています。



- ★気温に応じて衣服の調節をしたり、汗をかいた時、汚れた時に着替えをしたりしています。その為、半袖・長袖の両方の衣服を多めに用意して頂きますようお願いいたします。
- ★10月21日(土)に親子であそぼう会を行います。お子さんの普段の室内遊びの様子を楽しんで見ていただければと思いますので、ご参加お待ちしております。詳細は後日手紙でお知らせいたします。

